

おおまち

ボランティアニュース

発行 大町市社会福祉協議会内
大町市ボランティアセンター
長野県大町市大町 1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

スリーアール 3R(リデュース・リユース・リサイクル)を考えよう 不要食器回収とリユース市 「もったいない市」

スリーアールの会は、ゴミの減量と資源の有効活用を目的に活動しています。割れた食器や不要となった食器を新たな食器に生まれ変わるようにリサイクルすることや、状態の良い食器を無料配布するリユース市「もったいない市」を開催します。

日時 10月23日(日)

午前10時～12時

場所 大町リサイクルパーク(社青島)

対象品

- ・家庭で不要になった食器
湯呑、皿、茶碗、小鉢など
- ・かけているものや割れているものも回収

除外品

- ・汚れのひどいもの
- ・直火で使用するものや耐熱食器
土鍋、グラタン皿など
- ・陶磁器製以外のもの
ガラス食器、プラスチック食器など
- ・手作り品やボンチャイナ
- ・食器以外のもの
灰皿、花器、置物など

注意事項

- ・汚れは洗い、シールなどははがす
- ・ヒモなどで縛らない
- ・つるや金網など陶器以外のものは取り除く

- ◎一戸当たりの持ち込める量は、ミカン箱くらいダンボール2箱までです。
- ◎事業所や市外からの持ち込みはできません。

義援金送金と協力お願い

市総合福祉センター内でご協力いただいた「令和4年3月福島県沖地震災害義援金」6月30日に16,629円日本赤十字社に送金しました。ご協力ありがとうございました。

現在、下記の義援金箱を設置しています。

- ・ウクライナ人道支援救援金…9月30日まで
- ・令和4年8月3日から大雨災害義援金…12月28日まで
- 山形県、新潟県、石川県、福井県、青森県などへ

お互いのまちづくり
地域を担う

ますます少子高齢化が進んでいる中、地域では公的サービスでは担うことができないニーズが増えてきています。また、介護保険制度が改正され、地域ニーズの担い手として地域住民に期待が寄せられています。そこで、公的サービスでは対応が難しい「ちょっとした困りごと」を解決するため、地域のつながりの大切さを考えながら、支え合い活動に参加していただく「地域の担い手」を育成する講座を開催します。

日程と内容

生活支援サポーター養成

第1回

9月16日(金) 9時30分～12時

大町市の高齢者の困りごと

生活支援コーディネーター 高橋裕子

認知症の理解と支援

認知症初期集中支援チーム上田優子さん

生活支援活動をされている方のお話

第2回

9月20日(水) 14時～16時30分

高齢者にやさしい簡単メニュー

市地域包括支援センター

栄養士 芳村寛恵さん

第3回

9月30日(金) 9時～12時

移動支援の話

生活支援の方法

対象者

・大町市在住の方

・全3回受講できる方

会場

第1回と3回

市総合福祉センター2階大会議室

第2回

平公民館料理室

定員 30人(定員になり次第締め切り)

受講料 無料

持ち物 筆記具、飲み物

第2回 エプロン、三角巾

申し込み

9月9日までに社協まで

TEL 総機 22-1501 FAX 22-7071

参加者募集

希望の旅

地域で生活されている障がい児者のみなさんを対象に「希望の旅」を実施します。コロナ対策をしながらゆったりリフレッシュできるような県内の旅を計画しました。交通手段は、リフト付き大型観光バスを使用します。秋の中野市に出掛けましょう。

日時 10月7日(金)

8時30分出発 16時30分帰着

行き先 中野市

一本木公園・秋のバラ園散策

ぶどう狩り体験・シャインマスカット

対象者 市内在住で、障害者手帳のある方と付き添いの方一人

定員 25人

参加費 3,000円

乗車場所 市役所・信濃大町駅

市総合福祉センター

申し込み 9月9日(金)までに社協へ

TEL 総機 22-1501 FAX 22-7071

譲ってください 不要な柿

ご自宅まで採り入れに伺います。
共同作業所すずらんでは、毎年干し柿を作っ
て販売し仲間たちの工賃にしています。「うち
の渋柿採ってもいいよ」という方ご連絡くだ
さい。できあがった干し柿は、市総合福祉セン
ター エントランスホールで販売します。
甘柿でもOK!! ご協力をお願いします。
連絡先: すずらん TEL 26-3870

除雪有償ボランティア

雪かき支援員 募集

雪かき支援員は、高齢等でご自分で雪かきを
するのが困難なお宅の雪かきをしていただく方
です。玄関や勝手口から道路までの間、概ね幅
70cmを基本とした軽易な雪かき支援を行います。
大町市が行っている事業です。
雪かき支援員は、有償のボランティアです。
対象の方の雪かきを行った時に、時間等に応じ
た報酬があります。

- ・報酬は、30分につき500円
- ・除雪機を使用した場合は、30分につき500円
が加算されます。

現在、雪かき支援員として協力いただける方
を募集中です。ご協力いただける方は、大町市
社協までご連絡ください。

大町市社協 TEL・有線 22-1501

オンラインで一緒に学びましょう こども若もの応援セミナー

「地域全体で子どもを育てる」ため、県内の
こども食堂や子どもカフェ、社協、児童施設、
NPO、SDGs企業など、同じ志を持つ仲間
の活動に学び、行動の輪を広げませんか。

テーマ:「県下の子ども若者の取り組みについて」

日時 9月5日(月) 13:30~15:15

会場 市総合福祉センター

主催 こども若もの応援プロジェクト実行委員会

申し込み 9月2日(金)までに社協へ

信州まるごとチャレンジ2022



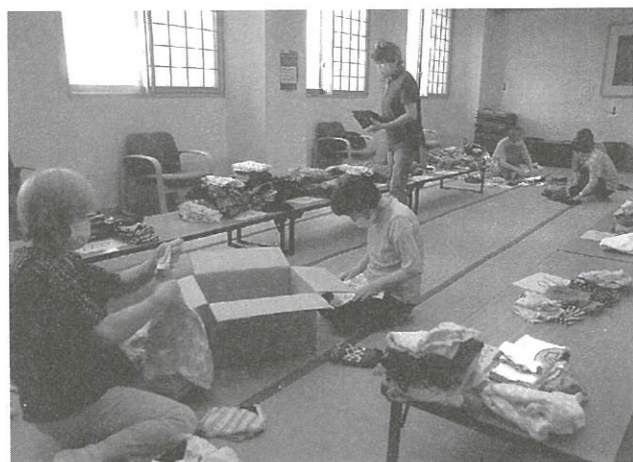
気軽にできる健康チャレンジ
仲間と一緒に2カ月
チャレンジしてみませんか。
社協にパンフレットあります。

今年の市民ふれあい広場は、
中止です。

子ども服リユース コアラのぽけ 夏物もってけ市 報告

子ども服のリユース「コアラのぽけ」
夏物もってけ市を開催しまし
た。開催を前に、7月14日(木) 大町
はなづな会の6人の方々に、子ども
服の仕分けをお手伝いいただきました。
た。夏物もってけ市3日間は、多数
のみなさんにお越しいただきました。
通常は、市総合福祉センター エント
ランスに展示してあります。開館
時間中は、自由にご覧いただけます。
市総合福祉センターは、年末年始のみ
の閉館です。開館時間は、午前8時
30分~午後9時までです。どうぞご
利用ください。また、子ども服の持
ち込みは、常時受け付けています。
1階社協事務室にお届けください。
リユースの輪を広げましょう。

報告 サマーチャレンジ ボランティア 2022



サイズ別に仕分け作業

夏休みを利用して、いろいろなボ
ランティア活動や福祉体験をしてい
ただく「サマーチャレンジボランティ
ア2022」を開催しました。点字体験や子

赤羽根共同基金 安心・安全な まちづくり 活動公募配分

県共同基金会
では、安心安全
なまちづくり活
動支援配分事業
として、自治会
等が行う防災・

子ども向けメニューのクラフトテー
プでカゴ作りとラベンダー入り夏の雪
だるま作りを体験していただきました。
た。点字体験の指導は、点訳ほたる
の会のみなさん。点字の打ち方や分
かち書きについて教わりながら手
点字を打って体験。パソコンを使
た点字入力も体験しました。「点字
を打つのは、小学校以来です。楽し
かったです」と感想をいただきました。
た。子ども向け物作りでは、出来上
がった作品に満足されていました。
両方の講座に参加された方は、指導
したコトロンクラフトの会のみなさ
んとも顔なじみになり、楽しそうに
会話をしながら取り組んでいました。

救急対応用物品整備事業について、公募配分を実施します。

◎対象事業...

市内で地域住民を対象として行う防災・防犯啓発事業

・発電機・テント・リヤカー・AED・無線機・防災物品保管用倉庫等

◎対象活動期間

令和5年4月から1年以内に行う事業(令和5年度実施事業)

◎対象団体

会の事業目的を明記した会則等を有する非営利の住民組織団体
自治会、町内会、自主防災会等で、1年以上の活動実績を有する団体

◎配分額

1団体20万円を上限とし、配分対象事業に直接必要とする経費
(管理運営費は対象外)

※過去に本事業の配分を受けている団体は、対象となりません。

◎申請受付期間 10月1日(土)~11月30日(水)

◎申し込み

大町市共同基金委員会(市社協内) TEL・有線 22-1501